

2 級学科問題

平成 20 年度

2 級造園施工管理技術検定

学科試験問題

次の注意をよく読んでから始めてください。

〔注意〕

1. これは学科試験の問題です。表紙とも 12 枚、50 問題あります。
2. 問題はすべて必須ですから、50 問題全部を解答してください。
3. 解答用紙（マークシート）には間違いのないように、試験地、氏名、受験番号を記入するとともに受験番号の数字をぬりつぶしてください。
4. 解答は、解答用紙（マークシート）に HB の鉛筆又は芯が HB のシャープペンシルで記入してください。

解答用紙は

問題番号	解答記入欄			
問題 1	①	②	③	④
問題 2	①	②	③	④
問題 10	①	②	③	④

となっていますから、

当該問題番号の解答記入欄の正解と思う数字を一つぬりつぶしてください。

解答のぬりつぶし方は、解答用紙のぬりつぶし例を参照してください。

なお、正解は 1 問について一つしかないのので、二つ以上ぬりつぶすと正解としません。

5. 解答を訂正する場合は、プラスチック消ゴムできれいに消してから訂正してください。
消し方が不十分な場合は、二つ以上解答したこととなり正解としません。
6. この問題用紙の余白は、計算等に使用してもさしつかえありません。
ただし、解答用紙（マークシート）は計算等に使用しないでください。
7. 解答用紙（マークシート）は、必ず係員に渡してください。持ち帰りは厳禁です。
8. この試験問題は、試験終了時刻（13 時 00 分）まで在席した方のうち、希望者に限り、持ち帰りを認めます。
途中退席した場合は、持ち帰ることはできません。

※ 問題はすべて必須ですから、50 問題全部を解答してください。

〔問題 1〕 日本庭園の名称と作庭された時代に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 大徳寺大仙院庭園は、室町時代に作庭された。
- (2) 毛越寺庭園は、安土・桃山時代に作庭された。
- (3) 岡山後楽園は、江戸時代に作庭された。
- (4) 無鄰庵庭園は、明治時代に作庭された。

【解答】 2

〔問題 2〕 土壌に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 一般に、植物が最も利用吸収しやすい土壌水分は、毛管水である。
- (2) 土壌粒子の粒径は、砂，シルト，粘土の順に小さくなる。
- (3) 砂分の多い土壌ほど保水性が低い。
- (4) 腐植は、土壌の団粒構造の形成を抑制する。

【解答】 4

〔問題 3〕 土壌に関する次の記述の正誤の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

(イ) 土壌は、固相，液相，気相の三相から成り立っており，これらの三相を容積割合で表したものを三相分布という。

(ロ) 一般に，暗褐色や黒褐色の土壌は腐植が乏しく，赤色や黄色の土壌は腐植に富んでいる。

(イ) (ロ)

- (1) 正 —— 正
- (2) 正 —— 誤
- (3) 誤 —— 正
- (4) 誤 —— 誤

【解答】 2

〔問題 4〕 「土壌改良資材」と「その効果」に関する組合せとして、**適当でないもの**はどれか。

(土壌改良資材) (その効果)

- (1) バーク堆肥 ————— 固結の防止
- (2) 富士砂 ————— 透水性の向上
- (3) 真珠岩パーライト ——— 保水性の改良
- (4) 苦土石灰 ————— アルカリ性の中和

【解答】 4

〔問題 5〕 次の記述の病状を示す樹木の病名として、**適当なもの**はどれか。

「根や幹・茎の地際部の表面に白色の菌糸束が網目状にからみつき、菌糸に覆われた部分の樹皮が腐敗する。」

- (1) うどんこ病
- (2) こうやく病
- (3) 白紋羽病
- (4) てんぐ巣病

【解答】 3

〔問題 6〕 害虫の加害特徴に関する次の記述の (A) に当てはまる害虫の名称として、**適当なもの**はどれか。

「(A) は、雑食性で、孵化 (若齢) 幼虫は、集団で枝や葉に天幕状の巣を作り葉肉を食害し、葉の表皮と葉脈を残す。」

- (1) アメリカシロヒトリ
- (2) アブラムシ類
- (3) カミキリムシ類
- (4) ヒメコガネ

【解答】 1

〔問題 7〕 次の（イ）～（ニ）のうち、日本芝と西洋芝の一般的な性質に関する記述として、**適当なもの**の個数はどれか。

- （イ） 日本芝は冬は葉が枯れるが、西洋芝は冬も緑色を保つものが多い。
- （ロ） 日本芝は夏の高温多湿に強いが、西洋芝は弱いものが多い。
- （ハ） 日本芝は踏圧に耐える力が強いが、西洋芝は弱いものが多い。
- （ニ） 日本芝は栄養繁殖によることが多く、西洋芝は種子繁殖によることが多い。

- (1) 1 個
- (2) 2 個
- (3) 3 個
- (4) 4 個

【解答】 4

〔問題 8〕 造園樹木の性質に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) サザンカ、ユキヤナギは刈込みに耐える。
- (2) カイズカイブキ、トベラは耐潮性が強い。
- (3) イチイ、クロガネモチは生長が早い。
- (4) キョウチクトウ、ヤブツバキは大気汚染に強い。

【解答】 3

〔問題 9〕 造園樹木に関する次の記述の（A）、（B）に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「アジサイは、耐陰性が（ A ）、移植が容易で、花色は（ B ）や肥料などの影響により、変化する。」

- (A) (B)
- (1) 強く —— 土壤水分
 - (2) 強く —— 土壤 pH
 - (3) 弱く —— 土壤水分
 - (4) 弱く —— 土壤 pH

【解答】 2

〔問題 10〕 「石材の名称」と「岩石の種類」に関する組合せとして、**適当なもの**はどれか。

(石材の名称) (岩石の種類)

- (1) 諏訪鉄平石 —— 凝灰岩
- (2) 六方石 —— 石灰岩
- (3) 大理石 —— 安山岩
- (4) 御影石 —— 花崗岩

【解答】 4

〔問題 11〕 焼過ぎれんがに関する次の記述の (A), (B) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「焼過ぎれんがは、普通れんがより高温で焼成したものをいい、普通れんがより強度が (A), 吸水率が (B)。」

(A) (B)

- (1) 大きく —— 小さい
- (2) 小さく —— 大きい
- (3) 小さく —— 小さい
- (4) 大きく —— 大きい

【解答】 1

〔問題 12〕 造園樹木の根回しに関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 溝掘式根回しでは、樹木の三方か四方に太根を残し、他の根は鉢に沿って切断し、残した太根に環状はく皮を行う。
- (2) 落葉広葉樹の根回しは、落葉後の生長の止まった時期に行うのがよい。
- (3) 断根式根回しでは、根元の周囲を掘りまわし、そこから出ている側根を切り離す。
- (4) 春期に根回しを行った常緑広葉樹の移植は、翌年の春期又は梅雨期に行うのがよい。

【解答】 2

〔問題 13〕 造園樹木の掘取りに関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 「追掘り」は、鉢を大きめにとり、太い根を切らずにその末端まで根を掘り出し、ある程度細くなった部分で切りすてて、掘り取る方法である。
- (2) 掘り上げた樹木は、樹勢の衰弱を防ぐため、根の切直しを避けるようにする。
- (3) 一般に高、中木では、根鉢の直径は、根元直径の3～5倍が適当である。
- (4) 樹木の掘取りにおいて、倒伏や動揺が予想される場合は、仮支柱をつける。

【解答】 2

〔問題 14〕 ハツ掛支柱に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 控えとなる丸太が樹幹又は他の丸太と交差する部位のどちらか1箇所ですべて結束する。
- (2) 丸太と樹幹が交差する部位では、樹皮を傷めないように樹幹に杉皮などを当て、しゅろ縄で結束する。
- (3) 幹周が小さく樹高が低い場合は竹を、また、幹周が大きく樹高が高い場合は丸太4本を使うことがある。
- (4) 支柱の基部を地中に埋め込み、さらにやらず杭を支柱と逆方向に打ち込み、釘打ち鉄線で結束する。

【解答】 1

〔問題 15〕 秋の剪定が翌年の開花の大きな支障となる花木として、**適当なもの**はどれか。

- (1) サルスベリ
- (2) ハギ
- (3) ドウダンツツジ
- (4) アベリア

【解答】 3

〔問題 16〕 芝生の造成に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 植栽土壌は、地表から30 cm程度まで耕耘し、雑草、瓦礫等を取り除く。
- (2) 芝張後は、ローラ等による締固めは避けたほうがよい。
- (3) 芝張は、4月から9月のうちの酷暑時を除く時期がよい。
- (4) 芝張後の目土は、芝の葉が半分隠れる程度に掛け、均し板で目地など窪んだところに掻き入れるようにする。

【解答】 2

〔問題 17〕 次の（イ）～（ニ）のうち、樹木の植付けに関する記述のうち、**適当なもの**の個数はどれか。

- （イ） 植え穴は、直径は根鉢の径より大きめに、深さは根鉢の厚みよりやや深めに掘り、穴の底はよく耕し、中央部を少し高く土を盛っておく。
- （ロ） 移植する樹木は、根が切られ水分吸収力が減退しているので、水分供給と消費のバランスをとるため枝葉の剪除を行う。
- （ハ） 樹木の立込み後、客土が根鉢によく密着するように埋め戻し、周囲に水鉢を切る。
- （ニ） 植付け直後や日射の激しい時期の灌水は、頻繁に行った後に急に中止することは避ける。

- (1) 1 個
- (2) 2 個
- (3) 3 個
- (4) 4 個

【解答】 4

〔問題 18〕 平板測量に関する次の記述の正誤の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

- （イ） 比較的狭い区域の平面測量であり、高低差を求めることができない。
- （ロ） 機材の持ち運びが容易で、雨天や風の強い日でも作業を行うことができる。

- （イ） （ロ）
- (1) 正 —— 正
 - (2) 正 —— 誤
 - (3) 誤 —— 正
 - (4) 誤 —— 誤

【解答】 4

〔問題 19〕 延段の施工に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 目地は、四ツ目地、八ツ巻き目地などにならないようにする。
- (2) 地表面から石の踏面までの高さは3 cm 程度が望ましい。
- (3) 始めに内側の石を張り、高さをそろえながら周囲へ順番に張っていく。
- (4) 一般に、目地幅は1.0～1.5 cm 程度、また、目地の深さは石を引き立てるためには深めがよい。

【解答】 3

〔問題 20〕 運動施設の「舗装の種類」と「表層材」の組合せとして、**適当でないもの**はどれか。

- | (舗装の種類) | (表層材) |
|--------------|-----------|
| (1) アンツーカー舗装 | ——— まさ土 |
| (2) クレイ舗装 | ————— 粘性土 |
| (3) 全天候型舗装 | ————— 人工芝 |
| (4) ダスト舗装 | ————— 碎石粉 |

【解答】 1

〔問題 21〕 運動施設の表面排水に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 硬式テニスコートにおいて、排水勾配を一方のサイドラインから他方のサイドラインへ片流れの方向で0.5%とした。
- (2) 陸上競技場のフィールドにおいて、排水勾配をフィールドの中心から周辺に向かって均等にとった。
- (3) 陸上競技場のトラックにおいて、走る方向の排水勾配を1%とした。
- (4) 野球場の外野において、排水勾配を塁線から外周へ向かってとった。

【解答】 3

〔問題 22〕 ぶらんこに関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 隣り合った支柱間の同一梁部に吊るす着座部を2座とした。
- (2) 着地面から着座部底面の最下点までの高さを20 cmとした。
- (3) 児童用のぶらんこの着座部の幅を40 cm、奥行きを15 cmとした。
- (4) 境界柵の設置面から横架材上面までの高さを60 cmとした。

【解答】 2

〔問題 23〕 1,350 m³ の盛土（締固め土量）をする場合の現地に運搬すべき土量（ほぐし土量）として、正しいものはどれか。

ただし、土量変化率は $L = 1.2$ 、 $C = 0.9$ とする。

- (1) 1,458 m³
- (2) 1,500 m³
- (3) 1,620 m³
- (4) 1,800 m³

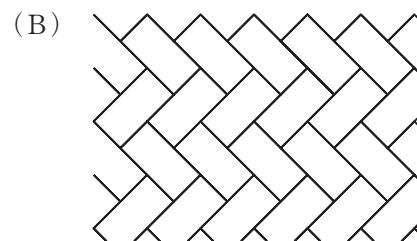
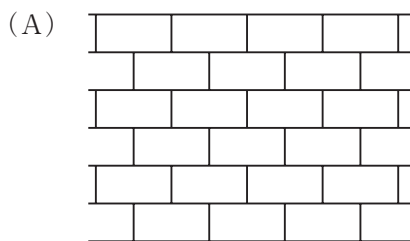
【解答】 4

〔問題 24〕 コンクリートに関する記述のうち、適切なものはどれか。

- (1) セメントペーストとは、セメント・細骨材・水を混合したものをいう。
- (2) 高い所からシュートを用いてコンクリートを運搬する場合には、斜めシュートを用いる。
- (3) フレッシュコンクリートとは、まだ固まらない状態にあるコンクリートのことである。
- (4) 締固め後の内部振動機の引き抜きは、後に穴が残らないように一気に行う。

【解答】 3

〔問題 25〕 下図に示す石積みの積方の名称の組合せとして、正しいものはどれか。



- (A) (B)
- (1) 布積み —— 矢羽積み
 - (2) 谷積み —— 矢羽積み
 - (3) 布積み —— 長手積み
 - (4) 谷積み —— 長手積み

【解答】 1

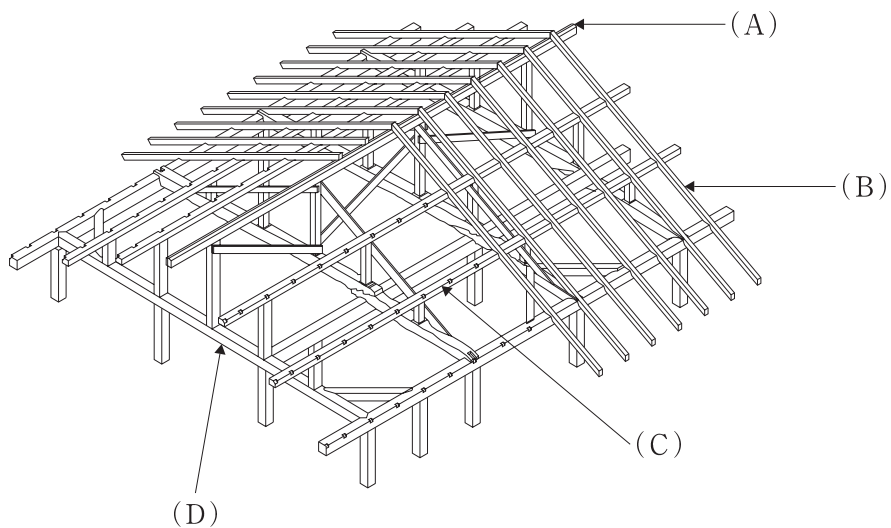
〔問題 26〕 排水管渠の接合に関する次の記述の (A)、(B) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「2本の管渠が合流する場合の接合方法は、原則として水面接合又は (A) とする。
また、2本の管渠が合流する場合の中心交角は、原則として (B) とする。」

- | | |
|----------|----------|
| (A) | (B) |
| (1) 管底接合 | —— 60度以下 |
| (2) 管頂接合 | —— 90度 |
| (3) 管底接合 | —— 90度 |
| (4) 管頂接合 | —— 60度以下 |

【解答】 4





〔問題 27〕 下図に示す木造建築物の和小屋組の (A) ~ (D) の部材のうち、**垂木**はどれか。



- (1) (A)
- (2) (B)
- (3) (C)
- (4) (D)

【解答】 2

〔問題 28〕 電気設備設計図に用いられる一般的な「記号」と「名称」の組合せとして、**適当でない**ものはどれか。

- | | (記号) | (名称) |
|-----|---|--------|
| (1) |  | 地中配線 |
| (2) |  | ハンドホール |
| (3) |  | 接地極 |
| (4) |  | スピーカ |

【解答】 3

〔問題 29〕 給水工事に関する記述のうち、**最も適当なもの**はどれか。

- (1) 給水管の空気溜りを生じるおそれがある場所に、減圧弁を取り付けた。
- (2) 給水管を埋め戻す際、良質な土砂を用いタンパで十分締め固めた。
- (3) 園路に給水管を布設する際、埋設深さを 20 cm とした。
- (4) 配水管から給水管を分岐する際、他の給水管の取付け位置から 20 cm 離れたところで分岐した。

【解答】 2

〔問題 30〕 「公共工事標準請負契約約款」に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 現場代理人は、主任技術者を兼ねることができない。
- (2) 監督員は、設計図書に基づき工事材料の検査を行うことができる。
- (3) 現場代理人は、請負代金額の変更を行うことができない。
- (4) 監督員は、工事の施工部分が設計図書に適合しない場合、その改造を請求できる。

【解答】 1

〔問題 31〕 植栽基盤の調査に関する「調査項目」と「一般的な調査方法」の組合せとして、**適当でないものはどれか。**

- | (調査項目) | (一般的な調査方法) |
|-------------|----------------|
| (1) 排水性 | 現場簡易透水試験器による調査 |
| (2) 土壌断面 | 検土杖による調査 |
| (3) 土壌硬度 | 長谷川式土壌貫入計による調査 |
| (4) 酸性 (pH) | EC メータによる調査 |

【解答】 4

〔問題 32〕 施工計画の作成に関する次の (イ) ～ (ハ) の記述のうち、**適当でないものをすべて示したものはどれか。**

- (イ) 工期については、必ず発注者が設定した工期を最適工期として施工計画を作成すること。
- (ロ) 事前調査については、現場条件の調査の他、契約条件の確認も行うこと。
- (ハ) 施工計画の検討に当たっては、現場主任者の考えや技術水準に限定して検討すること。

- (1) (イ), (ロ)
- (2) (ロ), (ハ)
- (3) (イ), (ハ)
- (4) (イ), (ロ), (ハ)

【解答】 3

〔問題 33〕 建設副産物のうち、産業廃棄物に**該当しないものはどれか。**

- (1) 街路樹の管理で生じる剪定枝葉
- (2) 広場の造成で生じる抜根・伐採材
- (3) 建物基礎の杭打ちで生じる汚泥
- (4) 工作物の撤去で生じるれんが破片

【解答】 1

〔問題 34〕 施工計画に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 環境保全計画には、工事用車両による沿道障害の対策についての計画が含まれる。
- (2) 労務計画には、作業員の安全管理活動についての計画が含まれる。
- (3) 仮設備計画には、仮設備の維持管理についての計画が含まれる。
- (4) 資材計画には、調達した資材の保管についての計画が含まれる。

【解答】 2

〔問題 35〕 工期と建設費に関する次の記述の (A)、(B) に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「建設費には、直接費と間接費があり、(A) は、現場管理費、共通仮設費等の費用をいい、一般に工期の (B) に伴って増加する傾向がある。」

- | | (A) | (B) |
|-----|-----|-----|
| (1) | 間接費 | 短縮 |
| (2) | 直接費 | 短縮 |
| (3) | 直接費 | 延長 |
| (4) | 間接費 | 延長 |

【解答】 4

〔問題 36〕 ネットワーク手法に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 工事全体に対して、どの作業を重点管理しなければならないかを明確化できる。
- (2) ネットワークを構成する各作業の歩掛に影響されずに全体の精度が保てる。
- (3) 工事途中で当初計画を変更せざるを得ない場合に、速やかに対処できる。
- (4) 各作業の関連性がはっきりして、施工順序が明確になる。

【解答】 2

〔問題 37〕 下図に示す工程表から読み取ることのできる内容に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

工種	日数											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
工種A 準備	■	■										
工種B 掘取り			■	■	■	■	■					
工種C 運搬				■	■	■	■	■	■			
工種D 植え穴掘り			■	■	■	■	■	■				
工種E 植付け					■	■	■	■	■	■	■	
工種F 跡片付け												■

- (1) この工事の工期は、12日である。
- (2) 工種Bを1日短縮しても、全体工期が1日短縮されるとは限らない。
- (3) 工種Cを短縮すれば、必ず全体工期が短縮される。
- (4) 工種Eは、工種C、Dが完了していなくても着手できる。

【解答】 3

〔問題 38〕 「公共用緑化樹木等品質寸法規格基準（案）」の寸法規格に関する記述のうち、**適当でないもの**はどれか。

- (1) 幹が、2本以上の樹木の場合においては、おのおのの周長の総和の70%をもって幹周とする。
- (2) 株立物の樹高は、3本立の場合、過半数は所要の樹高に達しており、他は所要の樹高の70%以上に達していること。
- (3) 枝張とは、樹木等の四方面に伸張した枝の幅をいう。測定方向により幅に長短がある場合は、最長と最短の平均値とする。なお、一部の突出した枝は含まない。
- (4) 幹周とは、樹木の、幹の周長をいい、根鉢の上端より1.2m上りの位置を測定する。この部分に、枝が分岐しているときは、その直下部を測定する。

【解答】 4

〔問題 39〕 土工の品質特性として、**適当でないもの**はどれか。

- (1) たわみ量
- (2) 締固め度
- (3) 貫入指数
- (4) 平坦性

【解答】 4

〔問題 40〕 「公共用緑化樹木等品質寸法規格基準（案）」における、次に示す寸法規格表（案）の（ A ），（ B ）に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

（単位：m）

樹種	樹高	（ B ）	枝張
	H	C	W
（ A ）	3.0	0.10	0.8
	3.0	0.12	1.0
	3.5	0.15	1.2
	4.0	0.18	1.2
	4.5	0.21	1.5
	5.0	0.25	2.0

（A） （B）

- (1) クロマツ ————— 幹径
- (2) スズカケノキ（プラタナス）——— 幹周
- (3) オトメツバキ ————— 幹径
- (4) クスノキ ————— 幹周

【解答】 2

〔問題 41〕 レディーミクストコンクリート（JIS A 5308）の品質管理に関する記述のうち、**適当でないものはどれか。**

- (1) 強度に関して、3回の試験結果の平均値は、購入者が指定した呼び強度の強度値の85%以上でなければならない。
- (2) 荷卸し地点での空気量の許容差は、±1.5%とする。
- (3) 塩化物含有量を調べるためには、そのコンクリート中の水の塩化物イオン濃度を測定する。
- (4) スランプは、スランプコーンを抜き取ったあとのコンクリートの中央部における下がり測定する。

【解答】 1

〔問題 42〕 ヒストグラムに関する次の記述の（A）、（B）に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

「ヒストグラムは、（A）を判断することができないが、（B）を判断することは可能である」

（A）

（B）

- (1) 飛び離れているデータの有無 —— どんな値のまわりにデータが分布しているか
- (2) 個々のデータの時間的変化 —— どんな値のまわりにデータが分布しているか
- (3) 飛び離れているデータの有無 —— データがばらついている具体的な原因
- (4) 個々のデータの時間的変化 —— データがばらついている具体的な原因

【解答】 2

〔問題 43〕 高所作業に関する次の記述の（A）～（C）に当てはまる数値の組合せとして、「労働安全衛生規則」上、正しいものはどれか。

「高さ4 mの作業場所となる体育館の外壁補修のため、本足場を設置することとした。足場板を2列に配置し、板の間のすき間を（A）cmとし、足場幅を（B）cm確保した。また、墜落の危険がある箇所に、高さ（C）cmの丈夫な手すりを設けた。」

- | | (A) | (B) | (C) |
|-----|-----|-----|-----|
| (1) | 4 | 50 | 90 |
| (2) | 3 | 45 | 80 |
| (3) | 2 | 40 | 70 |
| (4) | 1 | 35 | 50 |

【解答】 2

〔問題 44〕 高さ3 mの地山の明り掘削の際に事業者が講じた措置に関する次の（イ）～（ハ）の記述のうち、「労働安全衛生法」上、**適当でないものをすべて示したものはどれか。**

- （イ） 掘削機械での作業中に、その作業範囲内で作業員を従事させたが、機械の運転者と作業員の間で常に連絡を取ることができるようにした。
- （ロ） 運搬機械を後進する際に誘導者を配置しなかったため、機械の後方にいる作業員に注意を促すよう、機械の運転手に大声で合図させるようにした。
- （ハ） 作業員全員を熟練した技術と経験を持つ者としたので、作業主任者を選任せずに、自らの判断で作業を実施させるようにした。

- (1) (イ)
- (2) (イ), (ロ)
- (3) (ロ), (ハ)
- (4) (イ), (ロ), (ハ)

【解答】 4

〔問題 45〕 移動はしごや脚立を用いた樹木の剪定作業に関する記述のうち、**適当でないものはどれ**か。

- (1) 移動はしごについて、幅 35 cm で、損傷や腐食がなく丈夫なものを用いた。
- (2) 折りたたみ式の脚立について、脚と水平面との角度を 70 度とし、脚と水平面との角度を確実に保つための金具をしっかりとかけて用いた。
- (3) 二つの移動はしごを継いで用いる必要があったため、接続部を 1 m 重ね合せて堅固に固定して用いた。
- (4) 手に工具を持ったままで、昇降を行わないようにした。

【解答】 3

〔問題 46〕 「都市公園法」に関する記述のうち、**誤っているものはどれか**。

- (1) 都市公園の種類は、国の設置する公園と都道府県の設置する公園の 2 種類である。
- (2) 診療所は、都市公園の占用が認められていない。
- (3) 植物園、体験学習施設、遊戯用電車は、いずれも公園施設として都市公園に設けることができる。
- (4) 公園管理者は、民間事業者に対し、公園施設の設置を 10 年を超えない範囲で許可することができる。

【解答】 1

〔問題 47〕 「建設業法」で定める、建設業者が建設工場の現場に掲げる必要のある標識の記載事項として、**関係のないものはどれか**。

- (1) 許可年月日、許可番号及び許可を受けた建設業
- (2) 一般建設業又は特定建設業の別
- (3) 主任技術者又は監理技術者の氏名
- (4) 許可した国土交通大臣又は都道府県知事の氏名

【解答】 4

〔問題 48〕 建設業の許可に関する次の記述の（A）、（B）に当てはまる語句の組合せとして、「建設業法」上、正しいものはどれか。

「発注者から直接造園工事を請け負い、下請契約に係る下請代金の額の総額が（A）となる当該工事を施工しようとする元請負人は、（B）の許可を取得していなければならない。」

（A） （B）

- (1) 2,500万円 —— 特定建設業
- (2) 3,000万円 —— 指定建設業
- (3) 3,000万円 —— 特定建設業
- (4) 2,500万円 —— 指定建設業

【解答】 3

〔問題 49〕 「労働基準法」に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 親権者又は後見人は、未成年者の賃金を代って受け取ることができる。
- (2) 労働者が労働時間中に選挙権を行使するために必要な時間を請求した場合、使用者は、原則として拒んではならない。
- (3) 建設業においては、使用者は、児童が満15歳に達した日以後の最初の3月31日が終了するまで、これを使用してはならない。
- (4) 使用者は、労働契約の不履行について違約金を定め、又は損害賠償額を予定する契約をしてはならない。

【解答】 1

〔問題 50〕 「労働安全衛生法」上、事業者が安全又は衛生のための教育を行う必要がないものはどれか。

- (1) 労働者の作業内容を変更したとき。
- (2) 労働者が1週間以上の連続した休暇をとった後に業務に就くとき。
- (3) 建設業の事業場で、新たに職長その他作業中の労働者を直接指導又は監督する者を配置するとき。
- (4) 同一業種で5年以上経験を有する労働者を、同業種の事業者が新たに雇い入れたとき。

【解答】 2